取扱説明書
全自動電気洗濯機 家庭用
品番　ASW-A60V

もくじ

このたびは全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取り
のうえ、この説明書とともに大切に保存してください。

上手に使って上手に節電

特　長

ピッタリ水位でかしこく節水

無段階水位

すべての洗濯パンにスッポリ

コンパクトボディ　幅52cm

- ＢＬ認定品(ベターリビング認定優良住宅部品)において

1分毎の時間設定が可能

デジタル表示

環境を配慮した使いかた

標準コース・給水量毎分15Ｌ・水位51Ｌの場合で比較しています。

■風呂の残り湯を使う

洗いの水が約51Ｌ節水できます。

■洗濯液を2度使う

洗濯液を2度使うとコース運転をするのに比べ、約44Ｌ節水できます。

■ためすすぎをする

ためすすぎは注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約30Lの節水ができます。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節水できます。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節電できます。

■軽い汚れの場合は、洗剤量を目安の半分にする※ 6

■洗濯液を2度使う

洗剤量2回分が1回分ですみます。

※　軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

■ 安全上のご注意

★必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しています。
必ずお守りください。

⚠警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡、又は重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、又は物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

絵表示の例

△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。

⃠記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。

●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

⚠ 警　告

幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない

禁止

洗濯機の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれる原因になります。

引火物を洗濯・脱水槽に入れない

引火物禁止

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。
爆発や火災の恐れがあります。

回転中の洗濯・脱水槽に手を入れない

接触禁止

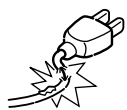
洗濯・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯・脱水槽に手などで触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
特にお子さまにはご注意ください。

改造はしない
ご自分で絶対に分解や修理はしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店、又はメーカー指定の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼する前に 22
電源コードの取り扱い

使用禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。又、重い物をのせたり、はさみ込んだりしないでください。
破損して、火災・感電の原因になります。

禁止

交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

コンセントは専用で

定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

ほこりをふく

電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よくふいてご使用ください。火災の原因になります。

お手入れ

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをすることがあります。

水ぬれ禁止

本体各部に直接水をかけないでください。
ショート・感電の原因になります。

アース線を必ず確実に取り付ける

アース線接続

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店、又は販売店にご相談ください。

アース 18

浴室・シャワー室などには据え付けない

浴室での使用禁止

感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

風雨にさらされる場所には据え付けない

屋外での使用禁止

風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。
感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

火気を近付けない

火気禁止

火気を近付けたり、火のついたロウソク、煙草、蚊取り線香、熱いヤカンなどを置かないでください。
火災や変形の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

排水ホースの付け換えは必ず手袋をする

手袋の使用

けがの原因になります。

排水ホース 19
⚠ 注　意

50℃以上のお湯は使わない

禁止

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

洗濯前は必ず蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する

ホース接続の確認

ネジがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホース 20
運転中、洗濯機の下に手足等を入れない

接触禁止

回転部があり、けがをする恐れがあります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせない

禁止

変形、破損によりけがをする恐れがあります。

安全上のご注意（続き）

⚠注　意

電源コードの取り扱い

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショートして発火することがあります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

ドライマークの衣類を洗濯するとき

ドライコース 9

30℃を越えるお湯や風呂の残り湯は使用しない

乾燥後の縮みが大きくなる恐れがあります。30℃以下でも風呂の残り湯を使用するときは、入浴剤が入っていると、入浴剤の色素で洗濯物が染まる恐れがあります。

適正な洗剤量の使用

洗剤は適正な量を使用する

指定より多めに洗剤を使用しても汚れ落ちには、あまり差はありません。逆にすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

漂白剤は使わない

漂白剤は、強アルカリ性なので布地を傷めます。

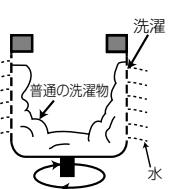
防水性のマット・シートや衣類、足ふきマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない

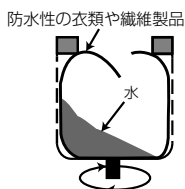
洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。洗濯物の絵表示を見て洗濯時の参考にしてください。

（足拭きマットなど固くて厚いもの、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など）

- 防水性衣類の確認方法…衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

［普通の洗濯物を脱水した場合］

洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

［防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合］

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が片寄って大きい音や大振動を引き起こす

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が上に上がって大振動とともに飛び出る

お願い

- **ご使用後は必ず水栓を閉めてください。**万一の水もれを防止するためです。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けてから15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

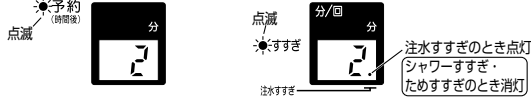
各部のなまえ

■ 操作パネル部のはたらき

行程設定・残時間・予約表示

- 行程時間や方法などを表示します。
- 洗濯の残り時間の目安を表示します。
- 異常が発生したとき点滅とブザーでお知らせします。22
- 予約中は洗濯を何時間後に終了させるかを表示します。

【予約洗濯(2時間後に終了)を設定する場合】

【注水すすぎ2回を設定する場合】

コース表示

- 選んだコースのランプが点灯します。

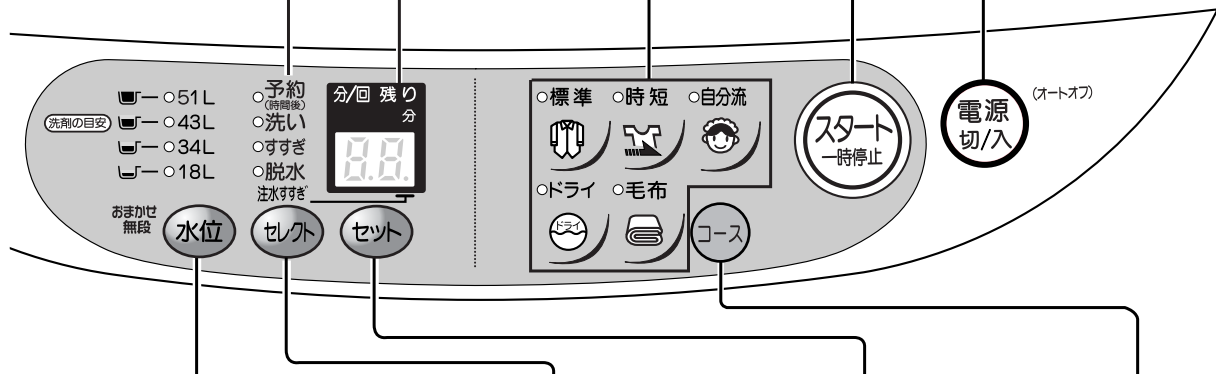
スタート／一時停止ボタン

- スタートするときに押します。
- 運転中に押すと、一時停止します。再び押すと運転を再開し、残りの行程を行います。
- 終了ブザーを消したいときに使います。下記参照

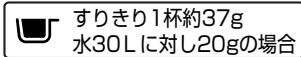
電源スイッチ

- 電源の「入」「切」に使います。
- オートオフ機能
  洗濯が終了すると、約5秒後に自動的に「切」になります。
  スタートせずに放置していると、10分後に「切」になります。

進行表示

- 進行中の行程を点滅でお知らせします。
  但し、予約待機中は「予約」のみ点灯します。

水位ボタン（洗剤の目安）

- 洗濯量に応じて水位を無段階に自動設定します。
  18Lは自動設定しません。表示のない水位に設定されると、最も近い水位が点灯します。
- 手動で設定する場合は、4段階の水位が選べます。
- コンパクト洗剤に付属の計量スプーンで表示しています。

  すりきり1杯約37g
  水30Lに対し20gの場合

- お子さまのいたずらお知らせブザーを鳴らすときに使います。下記参照

セレクトボタン

- 「排水のみ」「洗いからすすぎまで」などのお好みの設定を選びます。
- 予約するときに選びます。
- スタート後、「洗い」のランプが点滅中に押すと、注水すすぎ・ためすすぎの切り換えができます。

セットボタン

- 洗い時間・脱水時間・すすぎ回数や方法・予約時間を設定します。

8 12 13

コースボタン

- 洗濯物の汚れや種類に応じてコースボタンを押して「コース」を選びます。

洗濯終了ブザーを消したいとき

電源スイッチを入れ、（スタート 一時停止）を「ピー」とブザーが鳴るまで(約 4 秒間)押し続ける。

■ 再び終了ブザーを鳴らすとき

電源スイッチを入れ、（スタート 一時停止）を「ピピッ」とブザーが鳴るまで(約 4 秒間)押し続ける。

- **終了ブザーを消す設定をしても、電源プラグを抜いたり停電したときは、終了ブザーが鳴る状態に戻ります。**

お子さまのいたずら(運転中の上ぶた開放)お知らせブザーを鳴らしたいとき

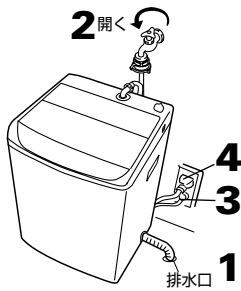
運転中に上ぶたを開けるなどのいたずらをした時のお知らせブザーです。

電源スイッチを入れ、（水位）を「ピー」とブザーが鳴るまで(約4秒間)押し続ける。

- 運転中、上ぶたを5秒以上開けると運転を停止します。
  (但し、排水中は排水後停止)
  異常表示「U5」をしてブザーが2時間鳴り続けます。その後、「U5」のみ点滅します。上ぶたを閉めると、運転を再開します。

■ 鳴らしたくないとき(解除)

電源スイッチを入れ、（水位）を「ピピッ」とブザーが鳴るまで(約4秒間)押し続ける。
電源プラグを抜いたり停電したときも解除されます。

洗濯の前に

1 排水ホースを排水口に差し込む
排水ホース 19
- 抜けがないかご確認ください。
- 据え付け時や初めて使用するとき、排水ホース接続口から水が少々出ることがありますが、工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
- マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから水もれがないかご確認ください。

給水ホース 20

3 アースを取り付ける アース 18

4 電源プラグをコンセントに差し込む

すすぎ

お知らせ
- シャワーすすぎ中や脱水中に上ぶたを開けるとブザーが鳴り「U4」が点滅し、洗濯・脱水槽の回転が一時停止します。上ぶたを閉めると再び運転が始まります。

各コースの洗濯時間

［点線枠］は、標準時間（上段50Hz　下段60Hz）

コース	水　位	洗い	すすぎ	脱水	所要時間
標準	18Ｌ～51Ｌ 無段階自動設定 (18Ｌは手動)	10分 7～10分	シャワーすすぎ1回＋ ためすすぎ約3分	8分 7～8分 6分 5～6分	38分 32～38分 36分 30～36分
時短		6分 5～6分	シャワーすすぎ1回＋ 注水すすぎ約2分	5分 4分	24分 22～24分 23分 21～23分
ドライ	43Ｌ(自動設定水位) 51Ｌ 34Ｌ に切り換え可	4分	※ 注水すすぎ約1.5分×2回	1分	24分 21～24分
毛布	51Ｌ(自動設定水位) 43Ｌに切り換え可	12分	※ 注水すすぎ約3分×2回	8分 6分	49分 47分

- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。給水量が毎分15Lのときの目安です。
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく（約毎分5L以下）、すすぎ具合が不十分なときは、自動的にためすすぎを1回追加します。
- 洗濯・脱水槽にあらかじめ水があるときや水位をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 上表の※注水すすぎの2回目は、ソフト仕上剤の効果を出すため、最初にためすすぎをします。

コースの記憶

「標準」「時短」「自分流」コースは、スタートして約30秒後に自動的に運転したコースを記憶します。
再び、電源スイッチを入れると記憶したコースが点灯し、（スタート一時停止）を押すだけでワンタッチスタートができます。

ご注意 電源スイッチを「切」にしても記憶していますが、電源プラグを抜いたとき、又停電したときは記憶は解除され、購入時の設定（「標準」コース）が点灯します。

「標準」「時短」コースで洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を変更した場合、その変更内容は記憶しません。
但し、「自分流」コースの場合は、記憶します。

衣類の準備

上手に洗濯するために、また洗濯機を長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

⚠注　意

防水性のマット・シートや衣類、足ふきマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしないでください。③

洗濯物が飛び出したり、異常振動してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

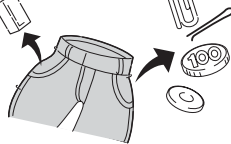
禁止

ご注意 脱水中に衣類がはみ出さないために

- カーテンなどの大物、水に浮きやすい物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類は水に浮かないように均一によく押し込んでください。

- **洗濯物は入れ過ぎないでください。**
- 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込んでください。
  給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や洗濯機が破損する原因になります。

ご注意 ポケットの中を確認する

ヘアピンやコインは衣類や洗濯機を傷めたり、異常音・故障・衣類の穴あきの原因になります。
必ず取り出してから洗濯してください。

表示をチェックする

衣類の絵表示に従って洗いましょう。
色物と白物は分けて洗います。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

衣類や洗濯機を傷つける恐れがあるためです。

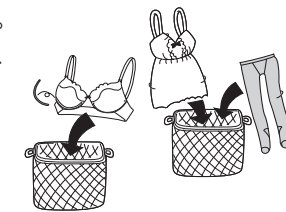
ドロや砂は落とす

洗濯機の故障を防ぐためです。

糸くずや毛玉が出るものは裏返す

傷みやすい衣類はネットに入れる

レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊の薄物などは、市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

※**ワイヤー入りのブラジャー**は、必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れて洗ってください。ワイヤーが飛び出し、洗濯機や他の衣類を傷める恐れがあります。

洗濯量と洗剤量

( ) 内の数字は水30Lに対する洗剤の使用量を表わしています。

水　位	洗濯量(目安)	洗剤量の目安				
		コンパクト洗剤			粉石けんなど	液体洗剤
		スプーン1杯が約37gの場合	(20gのタイプ)	(15gのタイプ)	(40gのタイプ)	(40mLのタイプ)
51L	6.0kgまで		約34g	約26g	約68g	約68mL
43L	4.0kgまで		約29g	約22g	約57g	約57mL
34L	2.0kgまで		約23g	約17g	約45g	約45mL
18L	0.5kgまで		約12g	約9g	約24g	約24mL

「ドライ」コースでの洗剤使用量は、洗剤に記載されている取扱説明に従ってください。
家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

お知らせ

- 計量スプーンのついていない洗剤は、上表を参考にしてください。計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄により異なります。計量スプーン1杯が約37g以外の場合は、洗濯機の水量表示に合わせて洗剤量を計算してください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - ・汚れが多い場合は、洗剤量を増やしてください。又、※軽い汚れの場合は、洗剤量は上表の半分程度が適当です。
  - ・洗剤は入れ過ぎないようにしてください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。
  - ・特に汚れが軽い時は、液体洗剤では泡が多くなりますので、洗剤を入れ過ぎないようにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いようであれば、洗濯量や水量(多めに)を調節してください。

※軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

洗濯物の質量の目安

作業着上・下(混紡)約800g

パジャマ上・下(木綿)約500g

カッターシャツ(ワイシャツ)(混紡)約200g

アンダーシャツ(木綿)約130g

ジーンズ(木綿)約600g

バスタオル(木綿)約300g

ブリーフ(木綿)約50g

くつ下(混紡)約50g

ふだんの洗濯・・・・・・・・標準コース

綿素材の下着など、ふだん着の洗濯に適しています。

手早く洗濯・・・・・・・・・・・・・時短コース

汚れの少ない洗濯物を、手早く洗いたいときに適しています。

1 水栓を開き
洗濯物を入れ、電源切/入を押す
- 防水性衣類などは、入れないでください。3

2 **コースを押して「標準」又は「時短」を選ぶ**

3 **スタート一時停止を押す**
- 水なしで運転し(布量検知)、水位を表示します。
- 水位は、必要に応じて 水位 を押して切り換えてください。

4 給水が始まってから、
洗剤を入れ、上ぶたを閉める
- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 上ぶたが開いていると、脱水の前で止まります。

洗濯終了　ブザー音でお知らせします。
- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。17

洗濯容量　6.0kg以下

お知らせ
- 水位34Ｌ以上では、洗濯時間の短縮と洗濯物に水を吸収させるために設定より少ない水位から「洗い」「すすぎ」が始まります。

布量検知

「標準」「時短」「自分流」コースのみ

スタート一時停止を押すと水のない状態で、運転して布量を検知します。
検知後、水位と洗濯時間を表示し給水します。

お知らせ
- 水位18Ｌは自動設定されません。水位を押して設定してください。
- ぬれている洗濯物を入れた場合や洗濯・脱水槽にあらかじめ水がある場合は、水位が高くなることがあります。
- 水が底から10cm以上入っている場合は、布量検知をしないで水位51Ｌに設定されます。洗濯量に応じた水位を設定してください。

自分の洗いかたを記憶させる‥‥自分流コース

（セレクト）と（セット）で「洗い」「すすぎ」「脱水」などのお好みの設定をして運転をスタートすると、その内容を約30秒後に記憶します。水位は、毎回布量検知をするので記憶しません。
次からは「自分流」を選ぶだけで記憶させているお好みの設定内容で何度も繰り返して使え、操作の手間が省けます。

1 水栓を開き
洗濯物を入れ、（電源 切/入）を押す
- 防水性衣類などは、入れないでください。3

2
（コース）を押して「自分流」を選ぶ
- 前回の設定内容を記憶しています。変更がなければ、（スタート 一時停止）を押してください。

3
（セレクト）を押し、設定したい行程内容のランプを点滅させる

4
（セット）を押し、お好みの時間(洗い・脱水)やすすぎ回数などを設定する
- お好み設定 13

5
（スタート 一時停止）を押す
- 水なしで運転し、水位を表示します。布量検知 7
- 水位は、必要に応じて（水位）を押して切り換えてください。

6 給水が始まってから、
洗剤を入れ、上ぶたを閉める
- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 上ぶたが開いていると、脱水の前で止まります。

洗濯終了　ブザー音でお知らせします。
- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。17

購入時の設定

洗い・・・・13分
すすぎ・・・注水2回
脱水・・・・10分/8分
(50Hz/60Hz)

洗濯容量　6.0kg以下

お知らせ
- 水位34Ｌ以上では、洗濯時間の短縮と洗濯物に水を吸収させるために設定より少ない水位から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 電源スイッチを「切」にしても記憶内容は、消えません。

記憶内容を変えたいとき

（コース）を押して「自分流」を選び、新しく記憶させたい内容を設定し、スタートしてください。スタートして30秒後に前の内容は消え、新しい内容が記憶されます。

購入時の設定に戻したいとき

電源プラグを抜いてください。
停電したときも記憶内容が消えて購入時の設定に戻りますのでご注意ください。

ドライマーク衣類などを洗う…ドライコース
（やさしく洗いたいものに）
洗濯容量　1.2kg以下

ドライコースの予約洗濯はできません。

洗えるもの

取り扱い絵表示が「手洗イ30 ドライ」「洗濯不可 ドライ」表示の衣類、ウールのセーターやランジェリー、シルク製品などのデリケートな衣類

ウール・カシミヤ・アンゴラのセーター、カーディガンなど

絹・麻のワンピース、ブラウス、シャツなど

学生服、セーラー服、スラックス、スカート、ジャンパー、カーテンなど

洗剤

 表示の衣類

- 中性のドライマーク衣類専用の洗剤を使用してください。
- 洗剤が溶けにくい場合は、よく溶かして入れてください。

手洗イ30 ドライ 表示の衣類

- 中性のドライマーク衣類専用の洗剤以外に中性洗剤もお使いいただけます。
- 粉末中性洗剤を使うときは、ぬるま湯（約30℃）でよく溶かして入れてください。

※使用量などについては、洗剤に記載されている取扱説明に従ってください。

洗えないもの

 表示の衣類

芯地が多く、水につけるだけで型くずれしやすい衣類
ネクタイ、ブレザー、ジャケット、スーツ、コートなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材
レーヨン（ビスコース）、キュプラ、ポリノジック及びその混紡品〔裏地として使用しているものも不可〕

毛倒れを起こす起毛製品
ベルベットなどのパイル地、別珍など

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ加工品、エンボス加工品、樹脂加工品など

水につけるだけで型くずれしやすいもの
絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

皮革製品、皮革装飾品、装飾品のついた衣類
和服、和装小物
色落ちしやすいもの

洗濯量と水位

水　位	洗濯量
51L	1.2kgまで
43L	1.2kgまで
34L	0.5kgまで

水位18Lは、布傷み防止のため設定できません。

セーター
約400g

スラックス
約400g

ブラウス
約200g

⚠注　意

禁止

30℃を越えるお湯や風呂の残り湯は使用しない
乾燥後の縮みが大きくなる恐れがあります。
30℃以下でも風呂の残り湯を使用するときは、入浴剤が入っていると、入浴剤の色素で洗濯物が染まる恐れがあります。

適正な洗剤量の使用

洗剤は適正な量を使用する
指定より多めに洗剤を使用しても汚れ落ちには、あまり差はありません。逆にすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

禁止

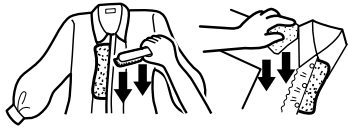
漂白剤は使わない
漂白剤は、強アルカリ性なので生地を傷めます。

洗濯のポイント

- 市販の洗濯ネットの使用をおすすめします。
  ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。
- ボタンやししゅうが付いている衣類は、裏返して洗います。
- 衣類はたたんでから、洗濯・脱水槽に入れてください。
- セーターなどは乾燥後に縮みが大きくなったとき元の形に修正するため、洗濯前に型紙を取っておくと便利です。
- カーテンのフックは、必ずはずしてから洗ってください。
- 毛素材等でプリーツ加工してあるものは、開かないように糸で留めて洗い、乾いてからとってください。

お知らせ
- ドライマーク表示がないデリケートな衣類を洗うときは、衣類の絵表示などに従い風呂水が使えます。
- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。

洗濯前の準備

- シミがあれば裏側にタオルを当て洗剤液をつけ、ガーゼやブラシなどで軽くたたいて落としておきます。

- 汚れやすい袖口、えり、すそ、ポケットまわりの汚れは洗剤液をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。
- 初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめてください。
  （白いタオルなどに洗剤液を含ませ、目立たない部分に押し当てて確認する）

お願い

- 洗濯物の一部が水面から出ているときは、運転を一時停止し、洗濯液の中に押しこんでください。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置すると縮む恐れがあります。

お知らせ

- 洗濯時間の短縮と洗濯物に水を吸収させるために設定より少ない水位から「洗い」が始まります。
- 素材によっては、「ドライ」コースで洗えないものもあります。左記参照
- 衣類の取り扱い絵表示、及び素材表示のないものは洗わないでください。

1 水栓を開き を押す

2 （コース）を押して「ドライ」を選ぶ

- 洗濯の内容、水位43Lは自動設定されます。
  水位は、必要に応じて（水位）を押して切り換えてください。
  水位18Lは、布傷み防止のため設定できません。

3 （スタート 一時停止）を押す

- 給水が始まります。

4 パルセーターが回り始めたら（スタート 一時停止）を押し、運転を止めてから洗剤を入れ手で軽くまぜる

- 粉末中性洗剤は、ぬるま湯（約30℃）でよく溶かして入れてください。
- ドライマーク衣類を洗うときは、洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。

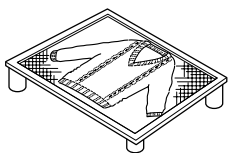
5 洗濯物はたたんで水中に押し込み、（スタート 一時停止）を押し、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いていると、脱水の前で止まります。
- 防水性衣類などは、入れないでください。3

洗濯終了 ブザー音でお知らせします。

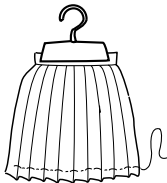
- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。17

干しかた ※風通しの良い日陰に干してください。

○ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター

形を整えて裏返し平干し

○絹、麻などのブラウスやワンピース

ハンガー干し

○スカート

型を整えてハンガー干し（伸びやすいものは平干し）

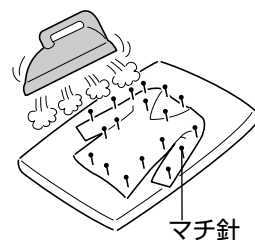
○スラックス

折り目を合わせてハンガー干し

仕上げかた

スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

縮んだときは…

元の寸法まで引っぱって(洗濯前の型紙に合わせる)マチ針を打ちます。
その後、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ乾くまでそのままの状態にしておきます。

毛布やふとんを洗う…毛布コース

大物洗い用洗濯ネットCN-3(別売部品 22)を必ずご使用ください。洗濯ネットを使用しないと毛布・掛けふとんや洗濯機を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。

洗濯容量
毛布‥3.0kg以下
綿毛布‥4.5kg以下
夏掛けふとん‥1.4kg以下
羽毛掛けふとん‥1.8kg以下

■ 洗える毛布

- 手洗イ30 表示のあるアクリル、又はポリエステル100%のシングルサイズのマイヤー・タフト毛布

マイヤー・タフト毛布	大きさ	140㎝×200㎝以下
	質量	3.0㎏以下のもの
綿　毛　布	大きさ	140㎝×200㎝以下
	質量	1.5㎏以下のもの3枚

ご注意 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

■ 洗える夏掛けふとん

- 手洗イ30 表示のある中わたがポリエステル100%のもの

大きさ	140㎝×190㎝以下
中わた質量	0.7㎏以下のもの
総質量	1.4㎏以下のもの

■ 洗える羽毛掛けふとん

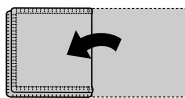
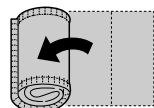
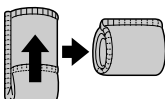
- 手洗イ30 表示のある洗濯機で洗えると記載されているもの

大きさ	150㎝×210㎝以下
総質量	1.8㎏以下のもの

お知らせ
- 洗剤は、入れ過ぎると溶けずに残ることがあります。入れ過ぎないようにしてください。

準備

- 正しく準備しないと、洗濯物や洗濯機を傷めることがあります。ゴミや糸くずは取り除いておきます。

1 長い方を2つ折りにする
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

2 同じ方向に3つ折りにする

3 巻く

4 フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れる

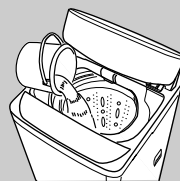
5 ひもを固く結んでリボン結びにする
- リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込む

1 水栓を開き 電源切/入 を押す

2 コース を押して「毛布」を選ぶ

- 洗濯の内容、水位51Lは自動設定されます。水位43Lに切り換えることができます。必要に応じて 水位 を押して切り換えてください。

3 洗剤を入れる

- あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)で溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。

4 洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 防水性製品などは、入れないでください。3
- 洗濯ネットの口側が上になるように洗濯・脱水槽に入れてください。横向きにして入れ、洗濯・脱水槽内で縦向きにする方が入れやすくなります。

5 スタート一時停止 を押し、上ぶたを閉める

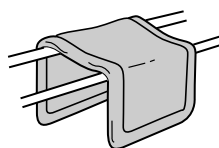
- 上ぶたが開いていると、脱水の前で止まります。

洗濯終了　ブザー音でお知らせします。

- **水栓を閉じ**、糸くずフィルターを掃除してください。17

洗濯が終わったら

取り出すときは
洗濯ネットのひもをほどき、中心部を持って引き出す。

乾燥は
風通しのよい日陰で自然乾燥、又は、毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する。

乾いたら
パイル（毛なみ）方向に軽くブラッシングするときれいに仕上がります。

- 掛けふとん・綿毛布の乾燥のしかたは、その取扱表示に従ってください。

予約タイマーでの洗濯・・・・朝起きてすぐ干したいときなどに

予約時間は洗濯を終了させるまでの時間を表わします。

1 水栓を開いたあとに
洗濯物を入れ、（電源 切/入）を押す
● 防水性衣類などは、入れないでください。☞3

2
（コース）を押して使用するコースを選ぶ
● お好み設定 ☞13
● 「ドライ」コースの予約洗濯はできません。

3
（セレクト）を押し、予約のランプを点滅させる

4
（セット）を押し、今から何時間後に終了させたいか選ぶ
● 最高12時間までを、1時間単位で予約できます。

5
（スタート 一時停止）を押す

6
洗剤を入れ、上ぶたを閉める
● 上ぶたが開いていると、脱水の前で止まります。
● 約1分後に予約ランプ以外は消灯します。

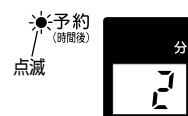
洗濯終了
ブザー音でお知らせします。

● **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。☞17

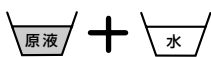
予約中の予約内容の確認
（セット）を押す。
（但し、（スタート 一時停止）を押して、1分後より（セット）を受け付け表示します。）

予約の取り消し
電源スイッチを「切」にする。

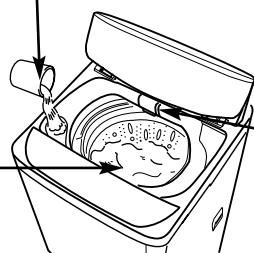
予約時間を変更
電源スイッチを「切」にし、予約設定をやり直す

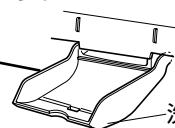
設定例 【2時間後に予約洗濯を終了させる場合】

お知らせ
● 予約洗濯の前に**水栓からの水もれがないことを確認してください。**
● 洗濯終了時間は、水道水圧・排水条件などによって差が生じることがあります。
● 停電時や電源プラグを抜いた場合は、予約は取り消されます。
● 予約時は、「標準」「時短」コースのシャワーすすぎはためすすぎ、又は注水すすぎに変わります。

洗剤の入れかたが予約洗濯のポイントです！

液体洗剤
溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめ、液体洗剤・漂白剤注入口から静かに注ぎ入れます。

● コンパクトタイプ以外の粉末合成洗剤
● 給水量が少なく（毎分約10L以下）洗剤トレイに洗剤が残るとき

洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込みます。洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。

4隅をつまむ

コンパクトタイプの粉末合成洗剤
洗剤投入トレイを手前に倒し、洗剤を平らに入れます。

お願い
● トレイがぬれていると洗剤がこびりつきますので、乾いた布であらかじめふいてください。
● トレイの奥のすみには洗剤を入れないでください。洗剤がトレイに残ることがあります。

※洗剤を入れた後、洗剤投入トレイは閉めないでください。閉めると洗剤がこぼれます。

ご注意 **予約洗濯するときは、粉石けんは溶けにくく固まることがあるので使わないでください。**

洗濯内容を自分で組み合わせる‥‥お好み設定（排水のみ・脱水のみなど）

各コースの洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を（セレクト）と（セット）で設定して、お好みに合った洗濯ができます。

1 水栓を開き
洗濯物を入れ、（電源 切/入）を押す
- 防水性衣類などは、入れないでください。☞3

2 （コース）を押して使用するコースを選ぶ

3 （セレクト）を押し、設定したい内容のランプを点滅させる

4 （セット）を押し、お好みの時間（洗い・脱水）やすすぎ回数などを設定する
- ボタンを押すごとに内容は切り換わっていきます。

5 （スタート 一時停止）を押す
- 水位は、必要に応じて（水位）を押して切り換えてください。

6 給水が始まってから洗剤を入れ、上ぶたを閉める
- 上ぶたが開いていると、脱水の前で止まります。

洗濯終了　ブザー音でお知らせします。
- **水栓を閉じ、**糸くずフィルターを掃除してください。☞17

お知らせ
- すすぎや脱水から始める場合
  脱水の立ち上がり時のバランスが崩れるのを防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
- 「U3」が点滅した場合
  再度洗濯物を均等に入れ直してください。
- 排水のみをするとき以外は、必ず上ぶたを閉めてください。上ぶたが開いていると脱水の前で止まり、「U4」が点滅します。閉めると運転を始めます。

洗い時間
1分～15分まで
1分単位で選べます。

時間	内容
6分～8分	普通の汚れもの
9分～15分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分～5分	汚れの少ないもの

すすぎ方法
6種類のすすぎ方法を
選ぶことができます。

	「標準」「時短」コース	「自分流」「ドライ」「毛布」コース
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回
2回	シャワーすすぎ＋ため1回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ＋注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
0	すすぎなし	すすぎなし

脱水時間
1分～10分まで
1分単位で選べます。

（「ドライ」コースは1分・2分のみ）

時間	内容
7分～10分	厚　物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分～3分	化　繊
4分～6分	普通の洗濯物

お好みの設定で洗濯するとき

●は点灯・○は消灯・☀は点滅を表します。

こんなとき	操作	洗い	すすぎ	脱水
洗いのみしたいとき	○予約(時間後) ☀洗い ○すすぎ ○脱水　セレクトで「洗い」を選び、セットで時間決定 ➡ スタート一時停止	➡	排水せずに止まります。	
すすぎのみしたいとき	○予約(時間後) ○洗い ☀すすぎ ○脱水　セレクトで「すすぎ」を選び、セットで種類・回数を決定 ➡ スタート一時停止	ご注意 排水→脱水から始めます。	➡	排水せずに止まります。
脱水のみしたいとき / 排水のみしたいとき　排水のみは上ぶたを開けたままで運転してください	○予約(時間後) ○洗い ○すすぎ ☀脱水　セレクトで「脱水」を選び、セットで時間決定 ➡ スタート一時停止	残水があれば排水から始めます。		➡
洗い→すすぎをしたいとき	○予約(時間後) ☀洗い ○すすぎ ○脱水　セレクトで「洗い」を選び、セットで時間決定 ▼ ○予約(時間後) ●洗い ☀すすぎ ○脱水　セレクトで「すすぎ」を選び、セットで種類・回数を決定 ➡ スタート一時停止	➡	➡	排水せずに止まります。
洗い→脱水をしたいとき	○予約(時間後) ☀洗い ○すすぎ ○脱水　セレクトで「洗い」を選び、セットで時間を決定 ▼ ○予約(時間後) ●洗い ○すすぎ ☀脱水　セレクトで「脱水」を選び、セットで時間決定 ➡ スタート一時停止	➡		➡
すすぎ→脱水をしたいとき	○予約(時間後) ○洗い ☀すすぎ ○脱水　セレクトで「すすぎ」を選び、セットで種類・回数を決定 ▼ ○予約(時間後) ○洗い ●すすぎ ☀脱水　セレクトで「脱水」を選び、セットで時間決定 ➡ スタート一時停止	ご注意 排水→脱水から始めます。	➡	➡
洗い→すすぎ→脱水をしたいとき	○予約(時間後) ☀洗い ○すすぎ ○脱水　セレクトで「洗い」を選び、セットで時間決定 ▼ ○予約(時間後) ●洗い ☀すすぎ ○脱水　セレクトで「すすぎ」を選び、セットで種類・回数を決定 ▼ ○予約(時間後) ●洗い ●すすぎ ☀脱水　セレクトで「脱水」を選び、セットで時間決定 ➡ スタート一時停止	➡	➡	➡

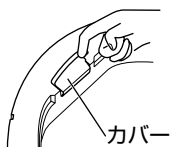
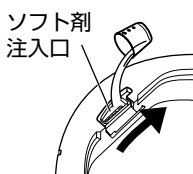
- 「ドライ」「毛布」「自分流」コースは、洗濯内容が自動に設定されています。使用しない内容は「0」に設定してください。

例　「ドライ」コースで洗い→すすぎをしたいとき

セレクトで「脱水」を選び、セットで脱水時間を「0」に設定し、スタート一時停止を押す。

ソフト仕上剤

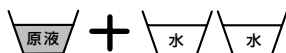
洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。

1 ソフト剤注入口のカバーに指をかけて開ける。

2 ソフト仕上剤をソフト剤注入口に静かに入れる。
- 入れにくい位置にあるときは洗濯・脱水槽を手で右方向（時計回り）に回し、ソフト剤注入口の位置を変えてください。

3 カバーを閉める
- 開けたまま運転すると給水時に水が入り、ソフト仕上剤が流れ出る場合があります。

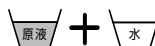
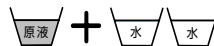
ソフト仕上剤使用量の目安

水　位	51L	43L	34L	18L
濃縮タイプ	11mL	9mL	7mL	4mL
一般タイプ	34mL	29mL	23mL	12mL

濃縮タイプ：水30Lに対して6.6mLのもの
一般タイプ：水30Lに対して20mLのもの

濃縮タイプは固まる恐れがあるため、2倍の量の水でうすめる

ご注意
- ソフト剤注入口に洗剤、漂白剤、のりは入れないでください。
- 脱水中に上ぶたの開閉や一時停止はしないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり、有効に働きません。
- ソフト仕上剤を入れたまま長時間（12時間以上）放置しないでください。固まる場合があります。

漂白剤・液体洗剤

液体漂白剤・液体洗剤
- 洗剤･･･同量の水でうすめる 原液＋水
- 漂白剤･･･2倍の量の水でうすめる 原液＋水 水
  漂白剤の場合は、洗いの給水が始まってから、静かに注ぎます。

粉末漂白剤

洗剤と一緒に洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意
- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色や損傷の原因になります。又、予約洗濯の時は、使用しないでください。

のりづけ 洗濯容量 1.5kg以下

ご注意
- 「洗濯機でも使用できる」と表示されたものを、その注意書きに従ってご使用ください。
- 必ずうすめてお使いください。
- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機のフィルターの目づまりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取りにくくなります。

1 水栓を開き、電源スイッチを入れ、洗濯物を入れる。

2 標準コースで「水位34Ｌ」「洗い3分」「脱水1分」を設定する　お好み設定 13

3 （スタート/一時停止）を押す。

4 パルセーターが回り始めたら洗濯のりを入れ、上ぶたを閉める。

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗います

のりが残っていると、故障の原因になります。
のりづけ後、引き続き洗濯する場合は、のりが洗い流されるため、洗浄の必要はありません。

1 洗濯物を取り出した後、「水位51Ｌ」「洗い6分」「脱水1分」に設定する　お好み設定 13

2 （スタート/一時停止）を押し、上ぶたを閉める

粉石けん

■洗濯機で直接溶かす場合

1 水栓を開き、電源スイッチを入れ、コースボタンで「標準」を選ぶ。
2 「水位18Ｌ」「洗い2～3分」のみを設定し、スタート/一時停止ボタンを押す。　お好み設定 13　●給水を始めます。
3 パルセーターが回り始めたら、粉石けんを少しずつ入れる。
4 運転終了後、洗濯物を入れた後、電源スイッチを入れ、希望のコースを選ぶ。
5 水位ボタンで使用する水位に設定し、スタート/一時停止ボタンを押し、上ぶたを閉める。

溶けにくい（粉石けんが残る）場合

1 バケツに約30℃のぬるま湯を約5L用意する。
2 十分かき回しながら粉石けんを少しずつ入れる。
3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、こぼれないように洗濯・脱水槽に入れる。
4 洗濯物を入れた後、水栓を開き、電源スイッチを入れ、希望のコースを選ぶ。
5 水位ボタンで使用する水位に設定し、スタート/一時停止ボタンを押し、上ぶたを閉める。

お願い
- 粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になりますので、すすぎは十分に行ってください。
- **予約洗濯する時は、粉石けんを使用しないでください。**
- 使用量が多すぎたり水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったりすることがあります。又、ホースや洗濯・脱水槽に付着した後に離れて浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。

風呂の残り湯を使用するとき

1 水栓を閉め、洗濯物を入れる。
2 電源スイッチを入れ、希望のコースを選び、スタート/一時停止ボタンを押す。
3 洗剤を入れる。
4 パルセーターが回転するまで、風呂の残り湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽にこぼれないように入れる。
5 上ぶたを閉め水栓を開く。
- すすぎからは水道水を使用するためです。

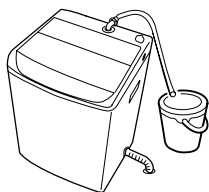
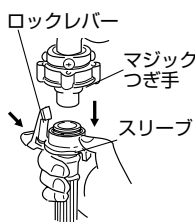
ドライマーク衣類は、30℃を越える風呂の残り湯は使わないでください。

凍結の恐れがあるとき

■ 凍結防止のため水抜きをします

1 水栓を閉め、給水ホースの水栓蛇口側をはずして残水をバケツなどに排水する。
- いきなりはずすと水が飛び散ります。
給水ホースの「はずしかた」 20

2 電源スイッチを入れ、上ぶたを閉めてコースボタンで「標準」を選び、スタート/一時停止ボタンを押す。
- この操作で、ホース内の残水を完全に抜きます。

3 約1分後、電源スイッチを切る。
4 再び電源スイッチを入れ、「脱水1分」を設定する。　お好み設定 13
5 スタート/一時停止ボタンを押し、脱水する。
- 洗濯・脱水槽内の残水を排水するためです。

凍結してしまったときは

1 給水ホースの接続部(水栓側と本体側)を蒸しタオルで包む。
2 給水ホースをはずし、温水(50℃未満)につける。
3 約2Lの温水(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する。

給水ホース

4 給水ホースを接続し、水栓を開けて次の確認をする。
- 手でパルセーターが回せるか。
- 運転して給水・排水するか。

残水排水プログラム　・・・運転終了9分後に自動的に残っている水を排水する機能です。

電源スイッチ「入」の状態で、セレクトボタンを4秒以上押し続けると「ピー」とブザーが鳴り設定できます。
再びセレクトボタンを4秒以上押し続けると「ピピッ」とブザーが鳴り、取り消されます。

お知らせ　電源プラグを抜いたり、停電したときは残水排水プログラムは取り消されます。

■お手入れ

本　体

水、又はぬるま湯で湿らせたやわらかい布でふいてください。

本体各部に直接水をかけないでください。
ショート・感電の原因となります。

お願い

- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)、クレンザー・ベンジン・シンナーなどでふかないでください。塗装やプラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗濯・脱水槽　ときどき

長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。専用の洗濯槽クリーナー（別売部品22）を使って取り除いてください。

- 使用方法は、洗濯槽クリーナーに記載されている取扱説明に従ってください。

お知らせ

湿気の多い場所では上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスのカビ等を防ぎましょう。

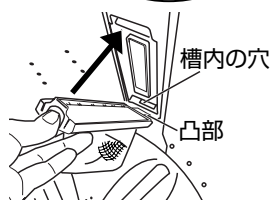
糸くずフィルター　毎　回

ネットが目づまりするとゴミが取れにくくなります。

1 上端爪部を下に押さえながら、上側を手前に引いてはずす。

2 ネットを裏返して糸くずを取りのぞいてから、水中でネットを洗う。

- 裏返したネットは元どおりにしてください。

3 糸くずフィルターの凸部を槽内の穴に差し込んでから上端爪部を押し込む。

ご注意

- 衣類が傷む恐れがありますので、糸くずフィルターは必ず取り付けて洗濯してください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、販売店でお買い上げください。（別売部品22）

給水口　年1回

ゴミがたまると水の出かたが悪くなります。

給水ホースをはずし、給水口の網にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除いてください。

ご注意

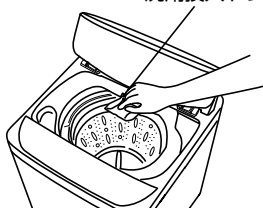
- 給水ホースをいきなりはずすと、水が飛び散ります。
  給水ホースの「はずしかた」20
- 井戸水等を使用してゴミのつまりやすい場合は早めにお手入れをしてください。

洗剤投入トレイ　ときどき

■洗剤がこびりついたときは

1 洗剤投入トレイを手前に倒し、柔らかい布でふき取る

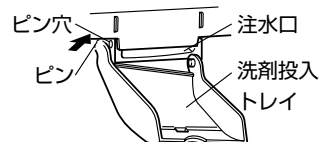
- こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら布でふき取ってください。

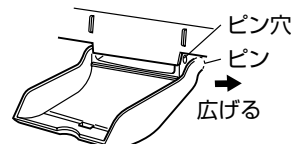
2 洗剤投入トレイを閉める

ご注意

洗剤投入トレイを手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。はずれる恐れがあります。

■はずれたときは

1 洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む

ピン穴　注水口　ピン　洗剤投入トレイ

2 右側のピン部を広げながら、ピンをピン穴に差し込む

ピン穴　ピン　広げる

ご注意

洗剤投入トレイを使用しないときは、必ず閉じた状態にしておいてください。

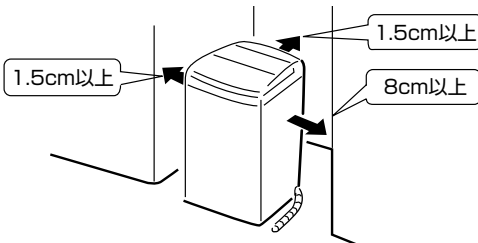
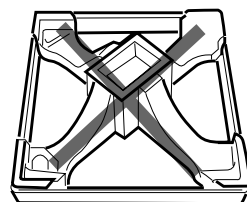
据え付け

- 据え付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

据え付け場所

・・・洗濯機が洗濯パンに入らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- しっかりした水平な床面
- 湿気の少ない場所
  (浴室には据え付けないでください。)
- 冬期に凍結の恐れのない場所
- 給水・排水の便利な場所
- 雨、直射日光のあたらない場所

排水ホース側が壁から8cm以上、
反対側および裏側は壁から1.5cm以上
離してください。
異常な振動や音を防ぐためです。

梱包用の台座は、据え付けの台として使わないでください。

ご注意 ブロックなどの上に据え付けないでください。底部と床のスペースが開き、子供などが手を入れ回転部でけがをする恐れがあるためです。

水平に設置する

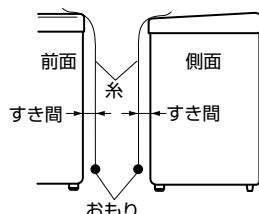
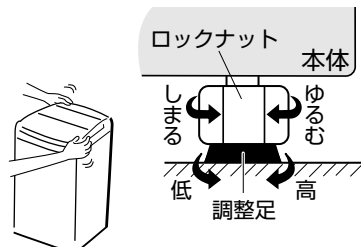
1 水準器、又はおもり（5円玉など）をつけた糸を図のように下げて、前面と側面の水平度を確認する。

糸と洗濯機のすき間が上下同じなら水平

2 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する。

3 調整が終ったら、ロックナットを回して、しっかり締め付ける。

4 本体上面の4つの角部を両手で右前・左後、左前・右後を押さえて、洗濯機ががたついて設置されていないか確認する。

※調整足だけでは調節できないとき(傾斜面などに据え付けるとき)は高さ調節クッションゴムをお買い上げのうえ、調節してください。(別売部品 22)

洗濯機トレーの使用

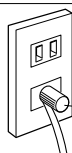
気温と水温の差が大きいと洗濯機の内側に結露（露つき）が生じます。この結露や万一の水はねで床面をぬらすことがありますので、洗濯機トレーをご使用ください。
(別売部品 22)

アース

・・・アース工事は有料です。

⚠警告

万一の感電防止のため、必ずアースを取り付けてください。又、漏電ブレーカーの取り付けもおすすめします。（詳しくは、お買い上げの販売店、又は電気工事店にご相談ください。）
アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを必ず行ってください。

コンセントにアース端子がある場合

アースの先端を確実にアース端子に接続します。

コンセントにアース端子がない場合

安全にご使用いただくため、D種（第3種）接地工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
(接地工事は電気工事士の資格が必要です。)
下記の場所には、絶対に取り付けないでください。
(法令等で禁止されています。)

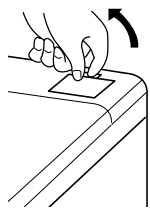
- ガス管 ･･････････爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針 ･･･落雷のとき危険です。
- 水道管 ･････････途中よりプラスチック管になっているところが多いためです。

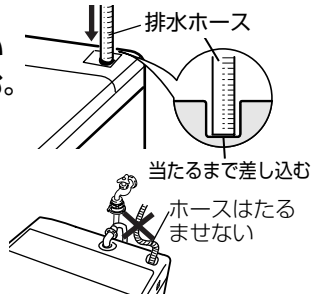
■ 据え付け(続き)

衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせるとき

乾燥機の排水ホースと洗濯機の連結方法は、乾燥機の取扱説明書の「据え付け」の項をご参照ください。

1 洗濯機上面にある「除湿型衣類乾燥機用排水口」のキャップの凹部に指をかけて取りはずす。

- キャップはなくさないように保管してください。

2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む。

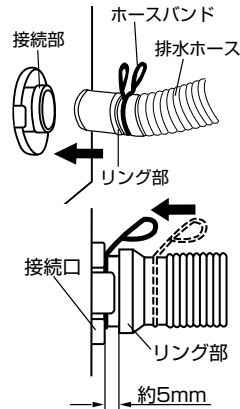
- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥より浮き上がらないことを確認した上で切ってください。

排水ホース

正しく取り付けないと水もれの原因になります。

取り付け

1 排水ホースを接続部に「コツン」と当たるまで差し込む。さらに「バチッ」と音がするまで差し込む。

接続口と排水ホースのリング部とのすき間は、約5mmになっているか確認してください。

2 ホースバンドをリング部より本体側いっぱいに移動して止める。

お願い
- 内部の排水ホースを直接排水口に差し込まないでください。水もれや異常音の原因になります。
- 排水口が洗濯機の下にくる場合は、真下排水パイプ（別売部品 22）を使用してください。

延長する場合

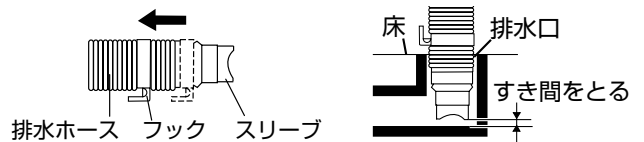
お買い上げの販売店にご相談の上、排水ホース補修キット（別売部品 22）をお買い上げください。
排水ホースの長さ、敷居を超える場合の高さは下表に従ってください。

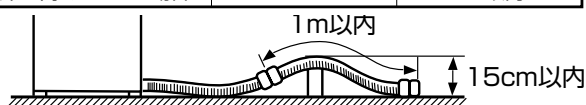
ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm以内	1m以内
途中で高くならない場合	－	3m以内

1m以内
15cm以内

排水口

スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。

- フックをずらし、排水口に差し込んでください。

排水口がエルボの場合

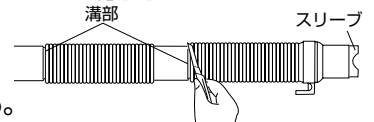
排水ホースの先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドでエルボに確実に固定する。

長すぎる場合

1 スリーブをはずす。

2 ホースの溝部を切る。

（本体と洗濯パンなどの排水口の距離に応じて溝部2ヵ所のうち、どちらかの溝部を切ってください。）

3 ホース先端にスリーブを差し込む。

溝部
スリーブ

付け換え

左側に付け換えができます。電源プラグを抜き、けがを防ぐために必ず手袋をつけて行ってください。

1 毛布などを敷いて、洗濯機の前面が下になるように静かに倒す。

2 フレーム左側の排水口キャップと外部排水ホースをはずす。

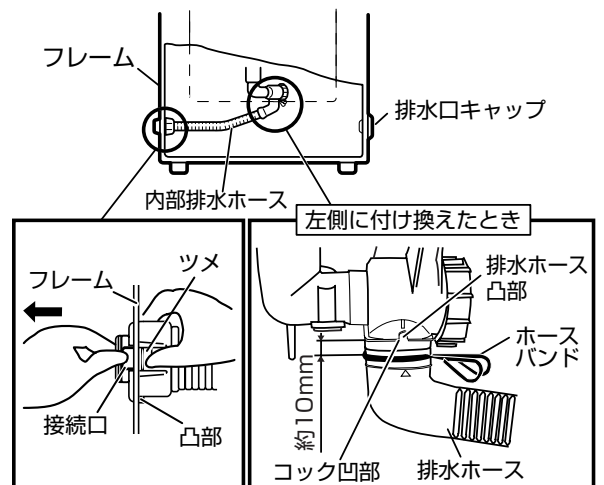
3 ホースバンドをずらし、コックから内部排水ホースをはずす。ホースバンドを内部排水ホースから抜き取る。

4 接続口のツメを片方ずつ押さえて、内部排水ホースをフレームの外側に抜き出す。

5 左側の穴に内部排水ホースを外側から通す。

6 接続口の凸部をフレームの角穴に合わせて、接続口のツメをフレームに確実にはめ込む。

7 ホースバンドを内部排水ホースに通してからコック凹部と内部の排水ホース凸部（合せ印・A）が合うように内部排水ホースを差し込み、ホースバンドを図の位置に確実に合わせ固定する。

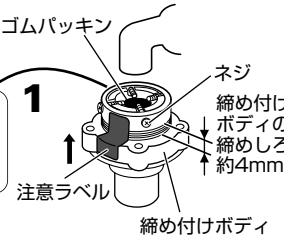
8 排水口キャップをフレーム右側にはめる。

給水ホース

マジックつぎ手の取り付け

水栓

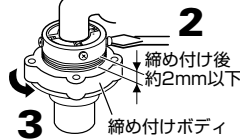
自在水栓の場合は、分岐水栓をご利用ください。
(別売部品 22)

1 ネジをゆるめ、マジックつぎ手を蛇口に押し当てる。

蛇口の口径が大きいときは、つぎ手リングを取り出します。

2 蛇口が中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける。

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディの締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける。

- ゴムパッキンを水栓に強く押し当て水もれを防ぐためです。

ご注意

- マジックつぎ手は、取り付けかた・転居などで取り換えた時・長期間の使用でゆるみが生じた時に、水もれが起きる場合があります。その場合は、締め付けボディの締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。上記参照
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合は、マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直した時は、特にご注意ください。
- 今までお使いのマジックつぎ手がある場合でも、必ず付属のマジックつぎ手を使用してください。

つなぎかた

水栓側

マジックつぎ手
ロックレバー
スリーブ

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む。

2 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する。

延長する場合・・別売部品 22

本体側

1 袋ナットの先を給水口に当てがう。

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける。

ご注意

転居や取り付け直した時は、特にご注意ください。

はずしかた

水栓を閉めただけでいきなりはずすと、水が飛び散ります。

1 水栓を閉じる。

2 電源スイッチを入れ、コースボタンで「標準」を選び、スタート/一時停止ボタンを押す。

ロックレバー
スリーブ

3 約15秒後に電源スイッチを切る。

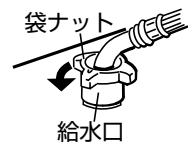
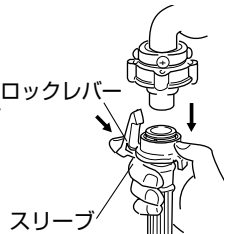
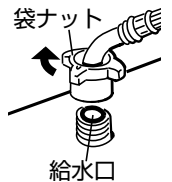
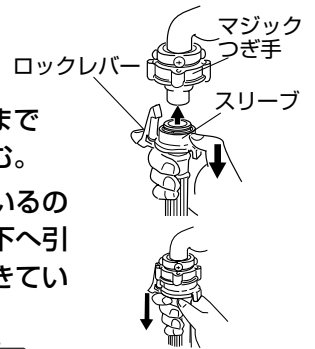
4 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずす。

本体側

袋ナットをゆるめてはずす。

ご注意

給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

アフターサービス

保証書は

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保存してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理サービスは

使用中に具合が悪くなった時は、異常表示一覧表 22 の表示に従って調べてください。直らない時は、内部機構をさわらずに電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間が過ぎている時は、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間は

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

電源周波数の異なる地区への転居に際しての部品の交換は不要です。転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には事前に販売店にご相談ください。

■ 故障かな？と思ったとき

実際には故障ではないのに、故障だと誤解されがちなものをあげています。
行程表示・残時間・予約表示部が点滅している場合は、異常表示一覧表 22 をご確認ください。
故障だと思われる場合には、お買い上げの販売店・裏表紙、又は別紙「お客さまご相談窓口」
記載のお近くの 修理相談窓口 にご相談ください。

症　状	原　因
運転中や電源スイッチを切っても **操作パネル部が暖かく感じる**	運転中、及び運転後しばらくは、部品の放熱作用で操作パネル部が暖かくなることがあります。
脱水の始めに **間欠的に脱水する**	脱水を効果的に行うためのものです。
脱水の途中ですすぎになる	洗濯物が片寄ってアンバランスになったためです。 給水して片寄りを修正し、再び脱水を行います。
脱水の途中に上ぶたを開閉すると **停止または給水が始まった**	脱水の途中に1～2秒程度の上ぶた開閉をすると、給水を始めることがあります。これは洗濯物片寄りの自動修正プログラムが働いたためです。 給水しない場合は、上ぶたを閉めてからしばらくすると脱水を始めます。
注水すすぎなのに **排水ホースから水が流れ出ない**	水圧が低いときや設定水位が低いときは、排水されないことがあります。
運転終了後に **「ジー」という音がする**	残水排水プログラムの設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜きをする音がします。　凍結の恐れがあるとき 16
脱水終了後に **「シャー」と音がする**	洗濯機の振動を抑えるために、洗濯･脱水槽上部に入っている液体の音です。 脱水終了後や洗濯･脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
洗濯の途中なのに **運転が止まってしまった**	●上ぶたが開いていませんか？ ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄りすぎていませんか？ ●お好み設定方法を間違えていませんか？ 以上の原因でないときは、異常表示一覧表 22 をご確認の上、お買い上げの販売店にご相談ください。 運転途中で停電すると、設定したコースが消え、復帰しても運転は停止したままになります。運転するときは、電源スイッチを入れ直してもう一度設定してください。
洗濯時間が長い	所要時間は、給水量毎分15Ｌで計算してありますので、ご使用の給水量が毎分15Ｌ以下であれば、長くなります。 又、毎分5Ｌ以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを1回追加しますので洗濯時間は長くなります。
残時間表示が増えたり、減ったりする	残時間表示は、水道水圧・布質・排水・脱水状態により補正しながら目安を表示しているためです。
洗いやすすぎ中に **給水が始まった**	水位や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるようにする補給水機能が働いたためです。次の原因が考えられます。 ●洗濯物を後から追加した。 ●水位が下がってしまい、それを自動的に補う機能が働いた。 ●洗濯物の布回りをよくする機能が働いた。

修理を依頼する前に

●運転を一時停止させてから次の点を調べてください。再開するときは、もう一度、(スタート/一時停止)を押してください。

異常表示一覧表

行程設定・残時間・予約表示部、及び進行表示部の点滅とブザー音でお知らせします。

表示部	症　状	調べるところ
	運転しない	●電源プラグをしっかり差し込んでいますか。 ●電源スイッチを入れていますか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●停電していませんか。 ●電源ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●予約中ではないですか。☞12
E1	給水しない	●水栓を開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。☞17 ●凍結していませんか。☞16 ●断水していませんか。
E2	排水しない	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。☞19 ●排水ホースを排水口に差し込みすぎて、口がふさがれていませんか。☞19
U3	脱水しない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。☞18
U4	運転しない(一時停止している)	●上ぶたが開いていませんか。
U5	ブザーが鳴り続ける	●いたずらお知らせブザーが鳴るように設定していませんか。☞4
EA　EC	その他の異常	制御部品の点検や修理に調整が必要です。電源プラグを抜き、水栓を閉めて、早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

⚠警告

分解禁止

上記の点を調べてもなお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んで動作を確認してください。外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があるためです。それでも異常があるときは、内部機構をさわらずに電源プラグを抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店、又はお近くの当社 修理相談窓口 にご連絡ください。

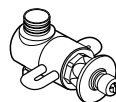
別売部品

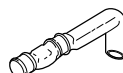
ご要望の際は、お買い上げの販売店又は別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの 修理相談窓口 にご相談ください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は改定されることがあります。)

● **洗濯機トレー**
外寸(幅 奥行 深さ)
534 ×534 ×43 mm
露付きによる床のぬれ防止用に使用します。
部品コード(617 099 2985)
メーカー希望小売価格　7,000円

● **排水ホース補修キット**
排水ホースを延長するときに使用します。(長さ1.34m)
部品コード(617 099 1285)
メーカー希望小売価格　1,700円

● **糸くずフィルター(消耗部品)**
部品コード(617 236 9099)
メーカー希望小売価格　600円

● **分岐水栓(CB-F6)**
部品コード(617 243 0379)
メーカー希望小売価格　5,200円
水栓に合わせて、その他、数種類準備しています。

● **高さ調節クッションゴム**
傾斜床面、凸凹面に据え付けるときに使用します。(厚さ5mm)
部品コード(617 020 8321)
メーカー希望小売価格　500円

● **真下排水パイプ**
洗濯機の真下に排水口がある場合に使用します。
部品コード(617 160 2197)
メーカー希望小売価格　1,200円

● **給水延長ホース**

長さ	部品コード	メーカー希望小売価格
1m	(617 148 0245)	1,700円
2m	(617 148 0252)	2,200円
3m	(617 148 0269)	2,600円

● **洗濯槽クリーナー**
部品コード(617 111 3204)
メーカー希望小売価格　2,000円

● **大物洗い用洗濯ネット(CN-3)**
部品コード(617 145 0446)
メーカー希望小売価格　3,500円

● **ホースバンド**
部品コード(617 026 4891)
メーカー希望小売価格　200円

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院・美容院・ホテルなどでの業務用使用、寮・病院など共同でご使用になり1日の使用時間が一般家庭に比べて2倍以上長い場合は、短期間で部品の交換（モータ、ベルト、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。又、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。業務用、又は共同でのご使用は、**お買い上げの販売店にご相談の上、業務用機器をお使いになること**をおすすめします。

仕　様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種　類	全自動電気洗濯機	製品質量	30kg
洗濯方式	うず巻式	標準水量	51L
外形寸法	(幅)565mm (奥行)531mm (高さ)941mm	標準使用水量	110L (シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)
標準洗濯容量	6.0kg (乾燥布質量)	定格消費電力	370/430W (50/60Hz)
標準脱水容量		騒 音 値※	(洗い時)41dB　(脱水時)49dB
定格電圧・周波数	100V・50Hz─60Hz共用	使用水道水圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm^2)

●品番の後の(　)内記号は色記号です。

※工業会基準の測定値

●電源プラグを差し込んだ状態では、電子回路を作動させるため、約1.2Wの電力を消費しています。

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース・マジックつぎ手）
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のためプラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

総合相談窓口

相談受付時間　月曜日～土曜日(祝日および当社の休日を除く)
9：00～12：00、13：00～17：00

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区　TEL札幌　(011) 290─1522
◆東北地区　TEL仙台　(022) 714─6137
◆関東地区　TEL東京　(03) 3815─1111
◆中部・北陸地区　TEL名古屋　(052) 533─5245
◆近畿・四国地区　TEL大阪　(06) 6994─9570
◆中国地区　TEL広島　(082) 544─6036
◆九州・沖縄地区　TEL福岡　(092) 263─7629

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX　東京 (03) 5803-3699
〒113-8434　東京都文京区本郷3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX　大阪 (06) 6994-9510
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理相談窓口

相談受付時間　月曜日～土曜日(祝日および当社の休日を除く)
9：00～12：00、13：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げの販売店、または下記電話番号、別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの修理相談窓口にお問い合わせください。

三洋電機サービス株式会社
◆北海道地区　TEL札幌　(011) 831－9200
◆東北地区　TEL仙台　(022) 382－5616
◆関東地区　TEL東京　(03) 3372－5701
◆中部地区　TEL名古屋　(052) 451－3335
◆近畿・四国地区　TEL大阪　(06) 6993─2251
◆中国地区　TEL広島　(082) 295－3799
◆九州地区　TEL福岡　(092) 922－6440
◆沖縄地区　沖縄三洋販売株式会社サービス部
TEL那覇　(098) 944－5018

「お客さまご相談窓口」の住所・電話番号は、ご通知なしで変更することがありますが、ご了承ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三洋電機株式会社

ホーム・アプライアンスカンパニー 家電システム事業部

〒520-2198　滋賀県大津市瀬田1丁目1番1号

品　番	ASW-A60V
お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	電話（　）　－
もよりのお客さまご相談窓口	電話（　）　－

この取扱説明書は再生紙を使用しています。　33500C